

波田水車発電所（東筑摩郡波田堰土地改良区）

平成19年8月に旧波田町で実施した自然エネルギーコンテストの優秀賞作品をモデルとして実証試験。その後環境教育や松本市の新エネルギーのシンボルとして利用。平成25年4月に松本市から東筑摩郡波田堰土地改良区へ譲渡された。

現況写真



水路上流より臨む

管理主体：東筑摩郡波田堰土地改良区
 河川名：信濃川水系梓川
 取水口位置：松本市波田（梓川頭首工）
 発電所位置： // （波田堰）
 最大取水量：2.452m³/s 最大使用水量：2.452m³/s
 落差：0.35m 最大出力：0.8kW



水路下流より臨む

従属元（国営中信平土地改良事業）の水路系統図



発生電力の利用方法



柵に設置しているLED照明、水路内のイルミネーションの電源として利用。売電もしている。